

シヨパン国際ピアノコンクール第3位及び最優秀協奏曲特別賞を受賞！
情熱のピアニスト 待望の新潟初公演！

Martín García García

Piano Recital

マルティン・ガルシア・ガルシア ピアノ・リサイタル

シヨパン

- ♣ バラード 第2番 へ長調 op.38
Ballade No.2 in F major, op.38
- ♣ スケルツォ 第4番 ホ長調 op.54
Scherzo No.4 in E major, op.54
- ♣ スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 op.39
Scherzo No.3 in c-sharp minor, op.39
- ♣ 3つのマズルカ op.63 ロ長調、ヘ短調、嬰ハ短調
3 Mazurkas, op.63 B major, f minor, c-sharp minor
- ♣ バラード 第4番 ヘ短調 op.52
Ballade No.4 in f minor, op.52

リスト

- ♣ 尼僧院の僧房 S.534
"Die Zelle in Nonnenwerth" S.534
- ♣ 伝説 S.175 より 第2曲
"水の上を歩くパウラの聖フランチェスコ"
Légende S.175 No. 2, "St. François de Paule marchant sur le flots"
- ♣ ソナタ ロ短調 S.178
Sonata in b minor S.178

※曲目・曲順が変更になる場合がございます。

2025. 11. 2 [日] 15:00開演
(14:30開場)

長岡リリックホール コンサートホール

｜全席指定｜ 5,500円

※未就学児入場不可 ※ご予約・ご購入後のキャンセル・変更はできません。
※車椅子席(5,500円)は長岡リリックホールへお問合せください。

主催：TeNYテレビ新潟／(公財)長岡市芸術文化振興財団
企画制作：日本アーティスト

リリックm.c.優先予約
[インターネット・電話予約のみ]

7月24日(木) 10:00～18:00

[一般発売日] 7月25日(金)

プレイガイド

電話・インターネット・窓口 (9:00受付開始/発売初日の窓口販売はありません)

長岡リリックホール 0258-29-7715
長岡市立劇場 0258-33-2211

インターネット予約はこちら▶



コンビニ店頭・インターネット

チケットぴあ (Pコード:301-142)、ローソンチケット (Lコード:34422)
イープラス

電話予約
お問合せ

TeNYチケット専用ダイヤル

(公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課

025-281-8000 (平日10:00～17:30)

0258-29-7715 (9:00～18:00 休館日を除く)

詳しくは

TeNY イベント

検索



Martín García García

Piano Recital

マルティン・ガルシア・ガルシア

ピアノ・リサイタル

Martín García García

マルティン・ガルシア・ガルシア

マルティン・ガルシア・ガルシア(1996年スペイン生まれ)は、国際的に最も優れたピアニストの一人として、ヨーロッパ、アメリカ、アジアの主要会場で演奏、国際的に称賛されている。2021年クリーブランド国際ピアノ・コンクールで優勝、2021年ショパン国際ピアノ・コンクールで第3位と最優秀協奏曲特別賞を受賞、ウラディーミル・クライネフ、ドミトリー・アレクセーエフ、アルカディ・ヴォロドスなどから高い評価を得ている。

5歳からピアノを始め、ナタリア・マズーンとイリヤ・ゴールドファーフの元で学ぶ。レイナ・ソフィア音楽学校を卒業、同校ではガリーナ・エギザロヴァ教授に師事、ソフィア王妃から最優秀学生賞を受ける。その後ニューヨークのマネス音楽院でジェローム・ローズの指導の下、修士号を取得。

最近では、ミハイル・プレトニョフ、ワシーリ・ペトレンコ、アンドレイ・ボレイコ、シルヴァン・カンブルランなどの著名な指揮者の指揮の下、ハンブルク響、ワルシャワ・フィル、スペイン国立管、ソウル・フィルなどのトップ・オーケストラと共演、日本ではこれまでN響をはじめ、読響、東京フィル、神奈川フィルと共演している。

2024/2025シーズンは彼にとって主要なシーズンとなり、6度目の日本ツアーでは合計25,000人の観客が集った。また、韓国、台湾、マレーシア、コロンビアで演奏、ドイツでは、ロストック、ラインガウ音楽祭、ケルンにて公演を行うなど国際的に活躍している。まるで歌うかのような彼のピアノは、温かな人柄が溢れ、その豊かな表現力で聴衆を魅了する。彼自身が一番コンサートを楽しみ、思わず本当に歌いだしてしまうことでもファンの間では有名。聴けば明るく幸せな気持ちになれる、そんな彼の2025年公演に大注目だ。

